

2017年5月25日

各 位

旭化成株式会社

キュプラ繊維「ベンベルグ™」における環境認証 GRS 取得のお知らせ

旭化成株式会社（本社：東京千代田区、社長：小堀 秀毅）は、Textile Exchange*1よりキュプラ繊維「ベンベルグ™」においてGRS（Global Recycle Standard）*2を取得しましたのでお知らせいたします。

近年、国内外においてサステナビリティに対する関心が高まっており、サステナビリティ製品の取り扱い割合を具体的な会社目標として設定しているアパレル、小売業者が多数見受けられるようになってきています。

「ベンベルグ™」は、コットンリンター（綿実の周りの産毛）を原料とする再生繊維で、さわやかな着心地や優しい肌触り、天然原料由来ならではの環境適合性などを活かして、現在高級スポーツなどの裏地から、アウター・インナー・寝装・スポーツなど幅広い用途で展開されています。

今回、本来繊維として使用されないコットンリンターを100%原料としていることや、化学薬品の管理や環境に配慮した生産技術体制が整ったトレーサビリティのある生産体制が確立されていることが評価され、GRS認証を取得しました。

昨年、ポリウレタン繊維「ロイカ™」*3においても、「ロイカ™」EFタイプがリサイクル原料仕様としてすでにGRS認証を取得しています。ポリウレタン糸としては現状世界で唯一のGRS認証品として欧州を中心に通称「Eco Smart」として高い評価を得ています。

当社は、今後も「ベンベルグ™」「ロイカ™」をはじめ、あらゆる繊維製品においてサステナブルな社会の実現に貢献すべく、環境配慮型素材の進化に向け技術開発を推進していきます。

*1:環境に配慮した繊維素材を普及啓発することを目的としたNPO団体。業務は情報収集と提供（オーガニックコットン等のデータ）、ネットワーキング、基準作成・管理、農業支援を中心30カ国以上で活動。
(www.textileexchange.org)

*2:リサイクル製品におけるリサイクル材料の量やトレーサビリティを公的に裏付けする認証プログラムです。

*3:「ロイカ™」は、伸縮性に優れた弾性繊維です。高いストレッチ性が求められるインナー、レグウェア、スポーツ衣料、おむつなどに活用され、現状、日本をはじめ、台湾、中国、タイ、ドイツの世界5拠点にて製造・販売しています。

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

広報室		Tel 03-3296-3008
繊維事業本部	ベンベルグ事業部 生産業務室	Tel 06-7636-6134
ロイカ事業部	グローバル・マーケティング部	Tel 06-7636-3551